

一般国道294号 那須町稲沢拡幅整備事業

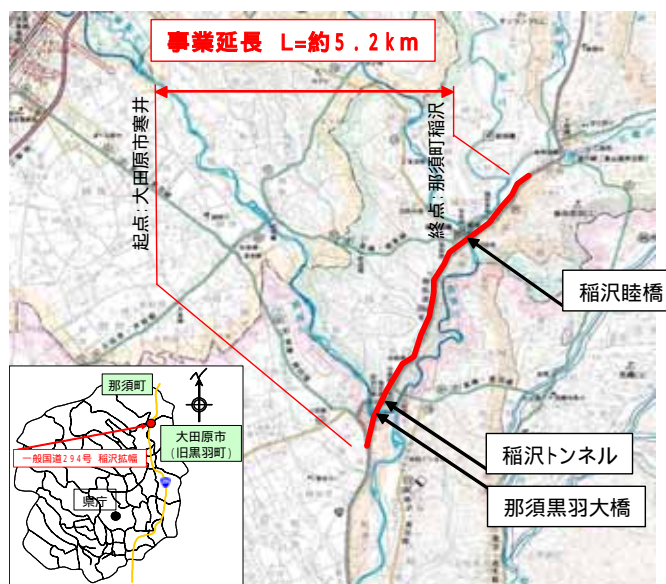
(平成19年3月18日供用)

1. 事業概要

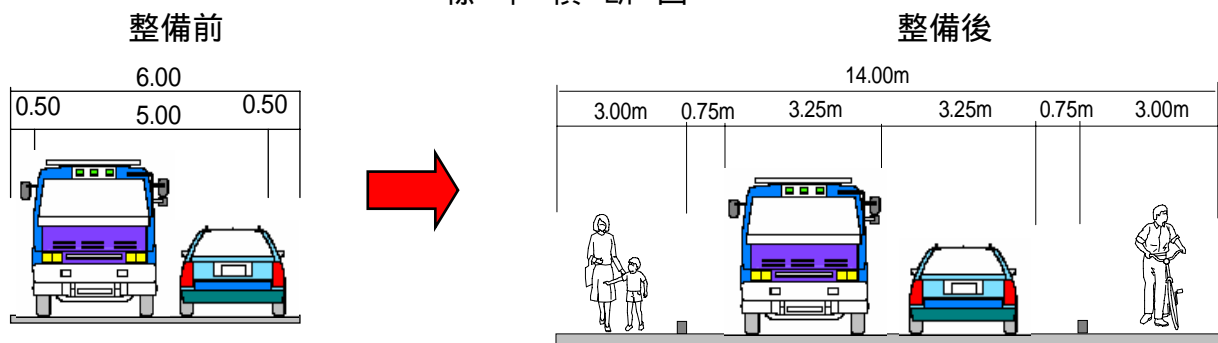
一般国道294号は、千葉県柏市を起点に本県東部を縦断し、福島県白河市を經由して会津若松市に至る延長約225kmの幹線道路であります。また、八溝地域をはじめとする沿線地域の観光産業や経済、生活を支える大変重要な路線であります。しかし、大田原市寒井から那須町稲沢までの延長約6.2km区間においては、屈曲が多く、幅員も狭く、歩道もなく、また一級河川那珂川、余笹川に架かる橋梁が老朽化していることから、大変危険な状況でした。

そこで、栃木県では当該区間の安全で円滑な通行を確保するため、平成2年度に事業着手し、平成19年3月に全体区間を完成供用いたしました。当該事業により、災害に強く安全で円滑な交通が確保されたほか、沿線地域における観光・経済の活性化にも大きく寄与するものと考えております。

事業名
 国庫補助 道路改築事業
 事業主体 栃木県
 事業箇所
 一般国道294号 稲沢拡幅
 大田原市寒井 ~ 那須町稲沢
 全体延長 5.2km
 幅員 全幅 14.0m
 車道幅 3.25m × 2車線
 歩道幅 3.0m × 両側
 総事業費 約51億円
 事業期間 平成2年度 ~ 平成18年度
 主な構造物
 稲沢睦橋(余笹川) 橋長130.7m
 稲沢トンネル 延長96.0m
 那須黒羽大橋(那珂川) 橋長182.5m



標準横断面図



2. 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

	平成16年度再評価時	完成時	変更の理由
事業費	約48億円	約51億円	地質の変化によるトンネル工事の増額 バイパス部と旧道との取付工事の増額
事業期間	平成2 ~ 18年度	平成2 ~ 18年度	計画通り
利用状況 (現況交通量)	6,910台/日 (平成11年度道路交通センサス)	7,294台/日 (平成17年度道路交通センサス)	(旧黒羽町向町)

3. 事業の整備効果

安全で円滑な交通の確保

大型車の通行に必要な幅員が確保されるとともに、自転車歩行者道が設置され、安全で快適な道路空間が確保されました。

		整備前	整備後
円滑化	距離	6.2km	5.2km 1km短縮
	旅行速度	40km/h	57km/h 17km/h上昇
	通過時間	約9分	約5分 約4分短縮
安全性	死傷事故件数	5件(平成7年)	3件(平成18年) 2件減少

平成20年度実測

防災機能の向上

那珂川に那須黒羽大橋、余笹川に稲沢睦橋が新設され、緊急時に安心して通行できる災害に強い道路になりました。

緊急輸送道路の強化	那珂川	那珂川橋(昭和34年)	那須黒羽大橋(平成15年)
	余笹川	余笹橋(昭和2年)	稲沢睦橋(平成10年)
想定経路	道の駅「伊王野」～大田原日赤病院 約40分		約36分 約4分短縮

(カッコ)内は架設年次

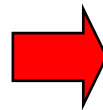
経済や観光の振興

安全で円滑な交通が確保されたことから、観光客の増加と地域の活性化が図られました。

道の駅「伊王野」入込数	平成14年度 254,948人	平成19年度 424,739人	約67%増加
道路交通センサス(那須町芦野)	昭和63年度 2,875台/日	平成17年度 5,359台/日	約86%増加

整備前

整備後



4. 事業実施による環境の変化

特になし

5. 社会経済情勢の変化

特になし

6. 地元の声

稲沢拡幅の整備により生活や環境にどのような変化があったのか確認するため、アンケート調査を実施しました。

(平成20年10月15～31日実施)

回答総数 328件(有効回答数は設問により異なります)

自由意見 (代表的な意見を抽出)

見通しが良くなり安心して通行できるようになりました。(50代 男性)

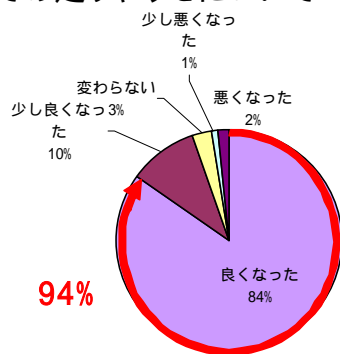
通勤時間が短縮され時間に余裕ができました。(40代 男性)

旧道が生活道路となり、大型車が減少し安心感が増しました。(60代 男性)

スピード超過の車が多く危険。(50代 男性)

交通量が増えて騒音・振動がひどくなった。(50代 男性)

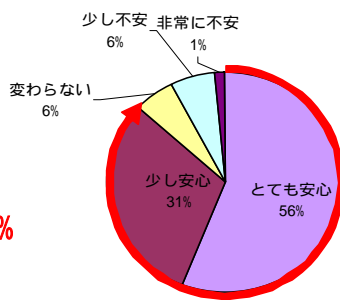
車での走りやすさについて



94%

9割以上の方が良くなったと感じています

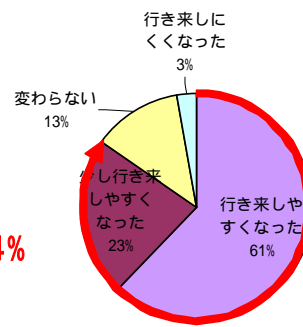
徒歩、自転車での安心感



87%

約9割の方が安心であると感じています

目的地への行きやすさ



84%

約8割の方が行き来しやすくなったと感じています

7. 今後の事業評価の必要性及び改善措置の必要性

本事業については、整備後の交通状況調査やアンケート調査の結果により、整備にあたり目指していた「安全で円滑な交通」・「歩行者や自転車の安全」という目標等に対して、十分な効果が得られていることや利用者の満足度が高いことを確認することができました。よって、今後の事後評価および改善措置の必要性はないと考えております。

8. 同種事業への反映

今後の道路整備事業については、地域住民や道路利用者の意見を十分踏まえつつ効率的かつ効果的な事業執行に努めて参ります。

アンケート調査では、幅広い視点から多くの貴重なご意見を頂きましたので、今後、同種事業の計画策定や工事の実施、供用後の維持管理等に役立てて参ります。

栃木県では、今後も県民の皆様のご意見をお聞きしながら、より良い道路行政の推進に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

栃木県県土整備部 道路整備課

TEL : 028-623-2413 FAX : 028-623-2417

H P : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/honchou/honchou/douro-seibi01.h>

E-mail : douro-seibi@pref.tochigi.lg.jp

